



岩切 社協だより

第 28 号 令和 7 年 9 月 1 日

発行：岩切地区社会福祉協議会

手をつなぎ 安心して暮らせる 福祉の街づくり



岩切駅から望む夕日
マジックアワー

写真提供：井上恒男氏



岩切地区社会福祉協議会
会長 渡辺敏之

皆様、連日暑い日が続いておりますが、お元気ですか。日頃、私も協議会の活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。お陰様で、令和 6 年度すべての事業について、計画どおりスムーズに行うことが出来ました。

大きなイベントの 6 月の「地域ふれあい福祉懇談会」10 月の「豊齢ご夫婦の集い」は、いずれも招待者が前年を上回り、成功裡に終えることが出来ました。今年度も開催致しますので是非お出掛けください。尚、遠距離招待者の送迎には、地元の介護老人保健施設「コジーケアホーム」様、泉区の介護老人福祉施設「泉ふるさと村」様のご協力を頂きました。

各町内会において定期的に「サロン活動」を福祉委員が積極的に取り組んでおります。無理のない範囲で外にお出になり、外部の方々と接することは、脳トレにもつながりバランスの良い食事、質の良い睡眠と同じ健康維持の要因の一つと言われております。是非お出掛けください。

中国の故事に「飲水思源（いんすいしげん）」という格言があります。これは、“井戸水を飲むときは、井戸を掘った人の苦勞を思い、感謝を忘れず”という意味です。

岩切地区社会福祉協議会が創られたのが、昭和 45 年で、今年は 55 年目の大きな節目にあたります。私達は、この協議会を創った、先人・先輩方の「こころざし」「想い」を常に胸に刻み、進んで参りたいと考えております。

各種団体との連携は、私たちの活動をより力強くしてくれる大切な原動力です。今後も協働しながら事業を進めて参ります。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和 6 年度の事業をふり返って

■ 小地域福祉ネットワーク活動

「小地域福祉ネットワーク活動」とは、住民同士が網の目のように連絡・連携しながら、お互いの生活を支え合っていく活動です。感染症対策を徹底して次の 3 つの活動を行いました。

安否確認活動	日常生活支援活動	サロン活動
日頃から気にかけて、声かけや訪問などを行う 延べ 5,934 回	軽微な家事や困りごとを出来る範囲で支援する 延べ 114 回	地域で支援する方・支援を受ける方が一緒になり、楽しい仲間づくりの場を提供する 延べ 198 回

■ 福祉事業活動

● 地域ふれあい福祉懇談会

令和 6 年 6 月 26 日、岩切東コミュニティセンターにて 75 歳以上のお一人暮らしの方とお身体の不自由な方をお招きしました。幸町地区民生委員児童委員の方々による「ワイワイハッピー劇団」の演劇では、認知症の事を考えさせられました。すみれアンサンブルによるフルート演奏では、優しい音色が心に響きました。岩切地域包括支援センターの臼澤所長から、フレイル予防についての大切なお話がありました。（参加者 120 名）



● 豊齡ご夫婦の集い

令和 6 年 10 月 17 日、岩切市民センターにて、75 歳以上のご夫婦の方々をお招きしました。「ワイワイハッピー劇団」の演劇の最後の朗読には思わず涙がでました。また、藤原彩代さんによる歌謡ショーでは、会場が大いに盛り上がりました。岩切地域包括支援センターの臼澤所長から、フレイル予防についてわかりやすく説明いただきました。（参加者 158 名）



・ 畑中南ふれあい食堂

令和 6 年 8 月 2 日、畑中南公会堂にて地域の高齢者の皆さんは、昼食を通して親睦を深めました。（参加者 33 名）



時間を忘れるほど会話に花が咲きました

・ 補助避難所運営訓練

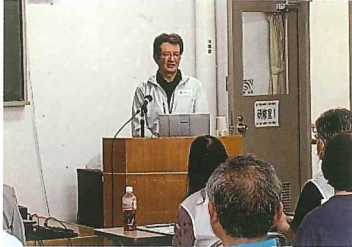
令和 6 年 11 月 30 日、岩切市民センターにてこれ迄の訓練に加えて、炊き出し訓練を行いました。（参加者 67 名）



訓練後、豚汁をおいしくいただきました

■ 研修会・交流会レポート

- ・ 新任福祉委員を中心に福祉委員の役割と活動記録集計表等の記入方法について
- ・ 他地区のサロンに参加のミニサロン体験
- ・ 交流会を兼ねたフレイルチェック測定会
- ・ 福祉委員リーダー会議
- ・ 岩切地区社協・民児協・日赤合同研修会を 2 回行いました



講師 小泉信男氏



講師 早坂政人氏

令和 6 年 9 月 26 日 合同研修会

赤十字の仕組みと奉仕団活動

令和 7 年 3 月 19 日 合同研修会

地震発生時の初期行動

感謝状受賞

ありがとうございました
皆様のおかげです



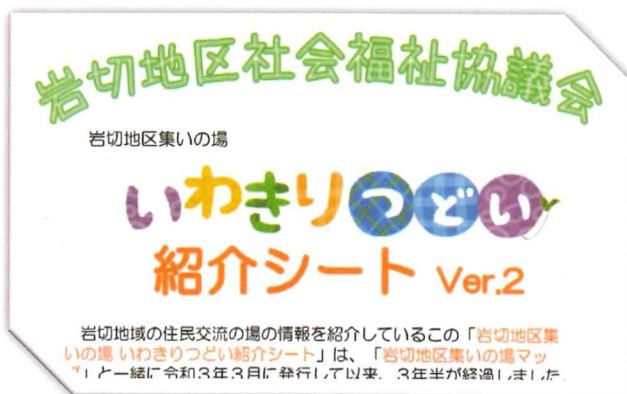
令和 6 年 8 月 30 日

仙台市社会福祉大会にて

■ 広報活動

- ・ 岩切地区社会福祉協議会の会報誌「岩切社協だより」第 27 号を発行。いわきりつどい紹介シート Ver.2(令和 6 年 9 月発行)とセットにして岩切地区全世帯に配布。
- ・ 福祉委員の手引き(令和 7 年 3 月)作成。福祉委員全員に配布。

“いわきりつどい紹介シート Ver.2” 作成!!



これを見てサロン会に来たよ～!

全体で昨年より参加対象者数が 299 人も増えました。

「福祉委員の手引き」 完成!!



活動に迷ったらその都度ご覧ください。

町内会地図、緊急連絡網のページも設けました。

■ 各種会議・行事への参加

- ・ 市、区等の社協主催行事及び共同募金会会議に参加しました。
- ・ 町内会連合会主催行事や岩切市民センター事業・子どもの広場、岩切地域包括支援センターケア会議に参加する等、地域社会との連携を深めました。

■ 団体支援・助成

以下の団体に支援、助成しました。

- ◎ 岩切地区社会を明るくする運動実施委員会
- ◎ 岩切学区青少年健全育成協議会
- ◎ 子育て支援サークル
 - ① ちびっこクラブ
 - ② くれよん広場
 - ③ おひさまくらぶ

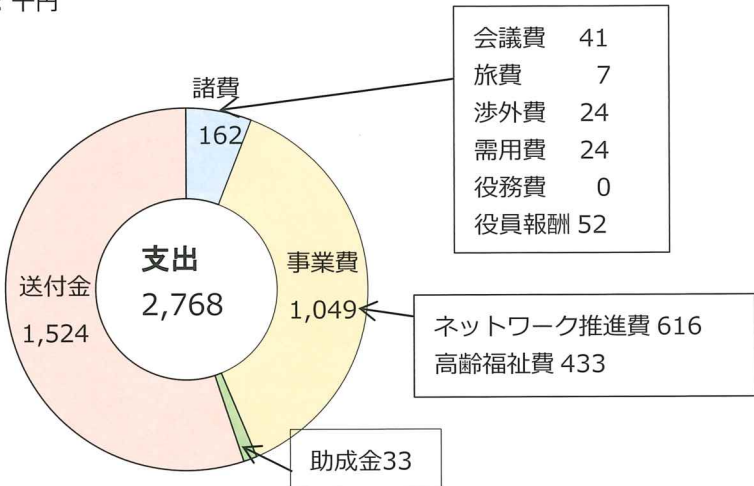
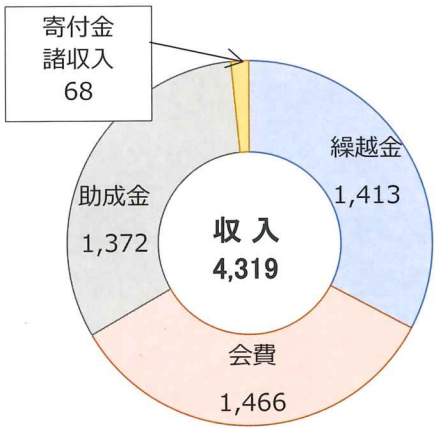
- ◎ 介護予防運動自主グループ
 - ① 畑中南 楽・ら・らくらぶ
 - ② ひまわりクラブ(今市下区)
 - ③ おりづる会(台ケ原)
 - ④ 円 遊々(余目:令和 7 年 3 月散会)
 - ⑤ 山崎いきいきクラブ
 - ⑥ すみれの会(岩切三丁目)

 岩切地区共同募金会 ~ご協力ありがとうございました~

岩切地区各町内会募金総額 1,045,100 円 宮城野区共同募金会へ納入 (令和6年12月)
皆様からの募金は、災害被災世帯への災害見舞金のお届けや、住みよい地域づくり支援活動・子育て支援事業等あらゆる福祉事業に役立てています。

令和6年度の収支決算

単位：千円



収入：4,319,081 円 支出：2,768,343 円 残：1,550,738 円 (次年度繰越金)

令和7年度の事業

岩切地区内の各種団体と連携、協働を通じて安心と安全で明るく住みよい地域共生づくりに努めて参ります。

- ① 小地域福祉ネットワーク活動の推進

② 地域ふれあい福祉懇談会

③ 豊齢ご夫婦の集い

④ 夏休みこども食堂

⑤ 映画鑑賞会
- ⑥ 補助避難所運営訓練 (水害対策)

⑦ 研修会・広報活動の充実

⑧ 団体支援・助成

⑨ 協賛行事への参加

⑩ 他団体とのイベント協催

令和7年度 役員体制

役職	担当	氏名
会長		渡辺 敏之
副会長	総務・地域福祉活動推進員	齊藤久美子
副会長	共募会長	佐久間松子
副会長		高野文芳
理事	会計・共募副	佐々 昂
理事	庶務	上田 一雄
理事	総務副	鈴木 隆夫
理事		伊藤 啓子
理事		伊藤 理恵
監事		鈴木 健治
監事		須東 俊幸

令和7年度社協会費内訳

町内会名	世帯数	金額 (円)
洞ノ口	710	213,000
若宮	580	174,000
入山	138	41,400
大橋	105	31,500
台ヶ原	300	90,000
畑中北	180	54,000
畑中南	250	75,000
今市下区	550	165,000
今市中区	200	60,000
今市上区	165	49,500
余目	450	135,000
山崎	315	94,500
岩切三丁目	235	70,500
県営自治会	60	18,000
分台	426	127,800
町内会合計	4,664	1,399,200
特別会員	58	58,000
合計		1,457,200

編集委員一同、何度も編集会議を重ね、皆様に読みやすい内容を目指しました。その結果、充実した社協だよりが出来上がりました!!
編集委員長 齊藤 久美子